

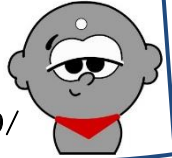


—誠実・克己・創造・自他尊重—

令和8(2026)年7月17日

大成中だより

第4号



尼崎市立大成中学校 学校通信

<https://www.ama-net.ed.jp/school/J09/>

心の防犯カメラと勇気ある一声

5月頃に「いじめに関するアンケート調査」実施しました。いじめアンケートを一人ずつ複数の目で確認しますが、その時に感じたことを7月1日の生徒集会にてお話しました。

○ 問3: いじめのない学校やクラスにするためには、どうすればよいと思いますか。
あなたの考えを自由に書いてください。

【生徒からの意見】

- ・ みんながおたがいの気持ちを尊重し、「ありがとう」と「ごめんね」をしっかりといえるようにすればいいと思います
- ・ 嫌なことを言われた時に友達や先生にすぐ相談できる環境があること
- ・ 一人一人がいじめをしないように意識する。いじめを見かけたら注意し、先生に伝える。
- ・ あまりしゃべったことがない人とも話すために、学活とかのチーム戦の時とかは、話したことない子とするようにする。
- ・ 行事ごとなどで仲を深めたりする。クラス全員が楽しめるようなことをする。
- ・ 自分がされて嫌なことは、人にしない。
※ 嫌なこと: あだ名、からかい、変な絡み、わる口、かげ口、嫌な噂、無視、仲間外れ
- ・ 暴力で解決するのではなく対話をした方がいい。
- ・ いじめをする人はだいたい集団なので、みんなで批判をしたらだいたい直ると思います。
- ・ いじめをしている時ではなく、いじめをされた数年後などのことを具体的に伝えると、いじめが『だめなこと』『ひどいこと』ということがより伝わると考えました。
- ・ 多分、いじめをしている人は人に“ストレス”をぶつけないからしているんだと思う。だから、人に“ストレス”をぶつけるじゃなくて、別のことをして気分を落ち着かせてほしい。
- ・ 相手のいやな部分だけを見るのではなく、良い所も知る。
- ・ 個性を尊重して、みんな平等ということを常に意識し否定しない。
※ 個性: 気持ち、考え、人との違い、障害

いじめをなくそうと解決策を考え書いた人、書けなくても真剣に考えた人、私はその気持ち
が大切であり、行動に移せた人は素晴らしいと感じます。中には、いじめ防止について、「無
理だと思う」、「防犯カメラがいる」、「学校(先生)が何とかする」などの意見もありました。確
かに一理あります。しかし、さらに一歩前を向き、解決に向けて自分たちでできる取組を一
緒に考え、歩みを進めることが大切です。まずは、『心の防犯カメラと勇気ある一声』を合言
葉に、生徒のみなさんとともに『いじめのない学校(生徒会より)』を目指したい。

また、『どんなことも自分の事のように』に受け止め、真剣に解決策を考える人が、自分の
可能性を大きく広げ、夢や希望、望むありたい自分を掴み取る人、最終的に大成する人だと
考えます。『自分で課題を見つけ考え判断し行動する』…その活動が大切であり、大きな成
長へとつながります。夏休みは、『自分で課題を見つけ考え判断し行動する』機会が多くなり
ます。これまでの振り返りを行い、自分の得意を伸ばし、苦手を克服すべく、できることから
取り組んでください。

ご家庭や地域の皆様、1学期間お世話になりました。今後とも、子どもたちの健やかな成長
を願い、早めの声かけや注意喚起、見守りなど、ともに歩みを進めたく、よろしく願いいた
します。

8月の予定
9月の予定

11日(火)学校閉鎖(~17日) 21日(金)地藏盆 31日(月)始業式
1日(火)課題・実力テスト(~2日) 14日(月)トライやるウィーク(~18日)

全校集会(7/17)にて表彰しました(^.^♪。心からの賛辞を送ります。

【 第76回 市民スポーツ祭 中学校女子ソフトボール大会 】

ソフトボール	女子団体	準優勝
--------	------	-----

【 第80回 尼崎市中学校総合体育大会 】

バレーボール	女子団体	第3位
ソフトボール	女子団体	第3位
卓球	女子個人	第2位



6/27～尼崎市中学校総合体育大会 最後まで諦めない姿に感動!!

勝負には勝ち負けはありますが、勝負から逃げずに立ち向かった気持ち、応援を受け仲間とともに努力しきったことが最も大切だと感じます。また、自分が全力で勝負できるために応援してくれた周囲の方への感謝の気持ちも忘れないでください。阪神大会への出場券を得た人は行けるところまで挑戦を続けてください。惜しくも逃した人は、新たな目標を定め、各競技を通して学んだことをこれからの生活に活かしてください。



7/2生徒総会 よりよい学校生活をつくるのは、自分たちです。

大成中スローガン『勇往邁進(ゆうおうまいしん)～恐れず進め!～』

※ 勇往邁進：目標をめざして勇ましく、まっしぐらに前進すること。

○ 本の貸し出し冊数を増やしてほしい ⇒ 通常：2冊→3冊、夏休み：4冊→5冊

○ 体操服をさらに通気性や速乾性に優れたものに ⇒ 新しい体操服導入を検討中

…など

生徒総会は、この学校の未来を決める大切な場となります。各学級での話し合いなど、活発な意見が出ていたと聞き、頼もしい限りです。まずは、決まったことを真剣に取り組むことが大切です。その中で問題点も見えてきて、改善も生まれます。また、良い実践の場合はさらにその拡充を図ることもできます。話し合う際、改善だけでなく拡充も大切な視点です。なお、生徒総会は年1回ですが、学級活動はいつでも話し合え、すぐに改善や拡充を図ることができます。日頃から身の回りの生活に意識を向け、まずは自分たちの学級からよりよいものにしていきましょう。大きな枠組みを変えなくても、身近な創意工夫で学校生活をより安心に、そして楽しいものにすることはできます。

